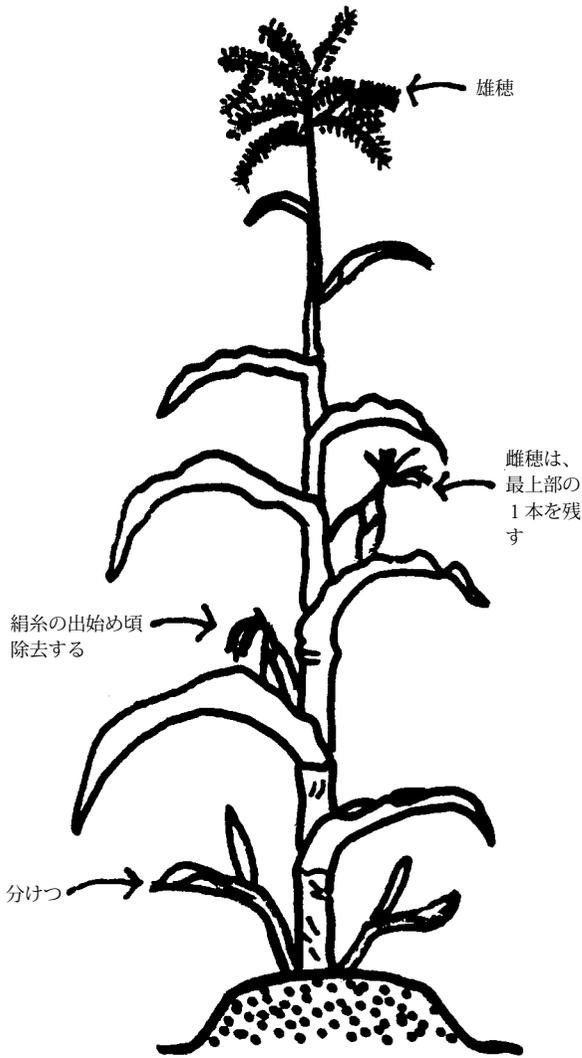
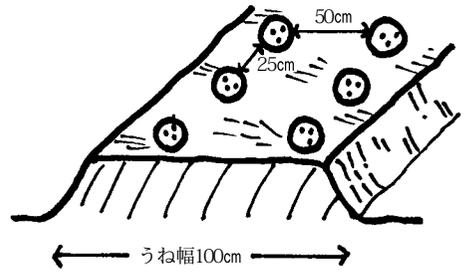


雌穂の残し方



うね立てと種まき



収 穫



絹糸が出て、22~24日後、黒褐色になった頃が、収穫適期

今月の作業

★春夏野菜の種まき

三月中旬、露地早熟栽培
キュウリ、スイカ、マクワ
ウリの種まき適期です。ピ
ニールハウス内に温床を設
けてまきます。

ラディッシュ、シュンギ
ク、コマツナ、チンゲンサ
イ、ベンリナの種まき。

★購入苗を選ぶときのポイ
ント

- ① 品種がはっきりしていること。
- ② 節間が短くガッチリしている。
- ③ 葉に厚みがあり色が濃いもの。
- ④ 鉢は大きく、根がよく発達しているもの。
- ⑤ 病害虫におかされていないもの。
- ⑥ 果菜類は接ぎ木したもの

楽しい家庭菜園



農業試験場三木分場
伊藤 博紀

スイートコーンを作ろう！

収穫後、五～六時間で糖度が低下しはじめ、二四時間後には半減してしまうので、できるだけ新鮮な味を楽しみましょう。

①栽培のポイント

温暖な気候を好み、日当たりの良いことが必要ですが、夏の高温と乾燥は花粉の働きが弱るので、実入りが悪くなってしまう。花粉は風によって運ばれるので、実入りを良くするためには、受粉しやすいようにある程度まとめて栽培するのが良いでしょう。ただし、収穫適期幅が狭く、収穫後の糖度低下が急速に進む作物なので、計画的に栽培することが大切です。

②家庭菜園に適した品種

ハニー系の黄色粒品種（ハニーバンタム）や黄色粒と白色粒が混じったバイカラー品種（ピーター、カクテル）などがあります。

③畑の準備

種まきの一〇日程前に一〇㎡当たり完熟堆肥四〇～五〇kg、化成肥料一・二kg、ヨウリン〇・五kg、石灰質肥料一kg程度を全面にばらまき、深く耕した後、一〇〇cm程度の畝立てをしておきます。温度の低い時期や、早どりをねらうならトンネルやマルチをします。

④種まき

株間二五cm、二条まきで一カ所三粒、深さ三cmにまきます。種の量は一〇㎡当たり五〇mlを目安とします。

⑤手入れ

間引き：本葉三～五枚ころに行い、一本立ちとします。追肥：本葉五枚頃と雄穂の出る前の二回、化成肥料を一〇㎡当たり三〇〇g施し、中耕、土寄せを行います。わき芽処理…わき芽は除去せず、放任栽培が良いでしょう。除房…一株に二～三本の雌穂が出るので、最上部の一本を残して、他は早めに取り除きます。絹糸の出始め頃が除き易いでしょう。かん水：発芽後は乾燥や過湿に注意しますが、雌穂が大きくなる頃から収穫期にかけては水が必要ですから、過乾燥にならないよう定期的にかん水します。

⑥収穫

絹糸が黒褐色に変わった頃、実入りを確かめて早朝に収穫します。

栽培時期

作型	時期	1	2	3	4	5	6	7	8	9	適する品種
トンネル栽培											ピーター001、ピーター早生1号 ハニーバンタム早生200
普通栽培											カクテル86、ピーター445